

# 生活の知恵を身に付けて安全安心な暮らし

東日本大震災の後、人々の暮らしも変化を求められている中で、消費者問題も多様・複雑化し、新たな手口の悪質商法も現れています。消費者被害に遭わないために、消費生活センターを上手に利用してください。

問い合わせは  
消費生活センター ☎230-1755

5月は、消費者月間です。

今年のテーマは、地域で広げよう消費者の安全・安心。消費生活センターでは、消費者被害を防ぎ、消費者が安心した生活を送れるよう、さまざまな事業や活動を行っています。

■消費生活相談  
悪質商法による被害や商品の購入など事業者との間に生じたトラブルや疑問について、専門の相談員が問題解決をお手伝いします。

日時 11月曜日 金曜、午前9時～午後4時（土日曜・祝日・年末年始を除く）  
会場 11同センター（千代田町二丁目）  
昨年度、消費生活センターに寄せられた相談は2,056件。相談内容は下表のとおり。

商品・役務別相談件数		
順位	商品・サービス	件数
1	消費者ローン利用による多重債務関係	429
2	携帯電話の情報料のトラブルなど	357
3	学習、資格教材、新聞契約のトラブル	153
4	アパートの賃貸借、電話機のリースなど	107
5	食品の安全性	106
6	ソーラーシステム、床下換気扇など	90
7	消火器、節電器、浄水器など	85
8	ガソリン、LPガス、電気など	84
9	具体的商品特定できない相談（架空請求）	82
10	エステサービス、排水管清掃など	68

■消費生活相談  
悪質商法による被害や商品の購入など事業者との間に生じたトラブルや疑問について、専門の相談員が問題解決をお手伝いします。

■出前講座  
消費生活啓発員や市職員が地域に出向き、悪質商法から身を守るための知識を寸劇などで説明します。

■消費者講座  
消費者問題の専門家を講師に招き、分かりやすく講義をします。

■くらしのセミナー  
生活に役立つ知識を学ぶセミナーを年2回開催。

■次のような事例に要注意  
知らない業者から突然パ  
ンフレットが送られ、その後複数の業者が入れ替わり登場し、言葉巧みに投資を

●振り込め詐欺  
従来からのオレオレ詐欺に加え、警察や銀行関係者を名乗り、暗証番号を聞き現金を引き出すカード詐欺の被害も増えています。



寸劇が人気の出前講座

また最近では、震災の混乱や被災者を支援したいという気持ちに付け込んだ便乗商法や義援金名目の振り込め詐欺が発生しています。注意してください。

おかしいと思ったら、自分だけで判断せず、必ず家族や知人、近所の人などに相談してください。

問い合わせは  
消費生活センター  
☎230-1755

## 点検商法に気を付けて



〈事例〉「排水管の無料点検をします」と突然業者が訪ねてきました。床下の点検後、「床下がしけているので、換気扇を付けるように。土台の柱が腐っているので、補強工事もした方がよい」と言われ、100万円の契約をしました。

〔回答〕これは点検商法と呼ばれるものです。無料の点検後、消費者の不安をあおり契約させます。東日本大震災後に、耐震診断を口実に訪問し、リフォーム工事を勧誘するケースも増加。業者の説明をうのみにせず、家族や身近な人に相談したり、家を建築した業者などに相談しましょう。事例のような訪問販売では、契約してから8日間以内であれば、クーリング・オフができます。

## 自分のために

## 大切な人のために

問い合わせは  
健康増進課 ☎220-5783

5月31日は世界禁煙デー。喫煙は、喫煙者ばかりでなく非喫煙者にも大きな影響を及ぼします。この機会に、たばこ健康について考えて、禁煙を始めましょう。

禁煙は山登りに例えられます。成功するまでの道のりは、山あり谷あり。しかし、一歩ずつ登っていけば、必ずゴールにたどり着くことができます。

### 禁煙・分煙を实践

たばこを吸わない人が、喫煙者の近くにいてることでたばこの煙を吸ってしまうことを受動喫煙といいます。これは、特に子どもの健康へ影響を及ぼし、ぜん息や気管支炎などを起こす危険性が高まります。また、1日に20本以上のたばこを吸う配偶者がいる場合、本人が吸っていないなくても肺がんの発生率が上昇します。あなたの周りの大切な人を守るため、禁煙・分煙を実践しましょう。

現在、多くの人が利用する公共の場所では禁煙化が進んでいます。

### 今から始める「禁煙」

禁煙すること。それが健康な体への近道です。呼吸器や循環器の病気、がん

### 禁煙成功者インタビュー

### 周りのサポートで夫婦そろって禁煙に成功



前箱田町 佐々木 克夫さん  
文江さん

仲間に禁煙宣言したことで、禁煙するぞという決意を高めることができました。禁煙を続けていく中の保健師や医師の支援は心強かったです。お互いが頑張っている姿も無言の励みになったと思いますね。禁煙してよかったことは、健康への意識が高まったことかな。また、煙やにおいがなくなり家の中がきれいになり、家族がとても喜んでくれています。

これから禁煙に挑戦する人は、禁煙チャレンジ塾や禁煙外来を利用したり、親しい人に禁煙宣言をしたりすることで「禁煙できる環境」を整えることが成功のこつだと思えますよ。

チャレンジ塾を開催。

自分に合った禁煙方法をみつけ、禁煙を成功させましょう。

●来月の禁煙チャレンジ塾  
期日 11月6日(月)・14日(火)・15日(水)の午前9時～午後4時(予約制)

会場 11前橋保健センター  
申し込み 11月6日(月)までに健康増進課へ



保健師による  
禁煙  
ワンポイント  
アドバイス

### 禁煙を始める時のヒント

- ・たばこの買い置きをやめる。
- ・まずは軽い気持ちでチャレンジする。
- ・家族など身近な人に「禁煙宣言」をしておく。

### 途中であきらめないためには

- ・禁煙を始めた理由や禁煙中の努力を思い出す。
- ・今日まで禁煙を続けてきた自分に自信を持つ。